

# 医療法人岩切病院

宮城県仙台市/医療業  
<https://www.iwakiri-hp.jp/>

## 事業概要

医療法人岩切病院は、平成元年に宮城県仙台市岩切に内科・小児科・循環器科・理学診療科を標榜する病院として開院しました。現在も地域に根付いた医療と福祉の総合的なサービス提供を行っています。



本事業では省エネ補助金を活用し、岩切病院本棟に高効率な業務用給湯器を導入しました。使用エネルギーをA重油から都市ガスに転換を行うことで、年間約111万円のランニングコストを削減し、省エネとコスト削減を実現しました。

## 事業者メッセージ

以前使用していたボイラーの法定耐用年数が超えたことと、更新費用、主要部品の交換費用が高額だったのを期にボイラーの使用状況、ランニングコストを見直しました。その後、ボイラーのオーバースペックや過剰な点検費用が判明したので、エネルギーの使用状況および経費を算出し、補助金の活用でガス給湯器に切り替えました。結果として、経費削減・高効率・省エネになったのと、人為的な重油の給油、地震による揺れの機械停止・復旧操作が無くなりました。

## 省エネ効果

エネルギー使用量  
**19.0** (kl/年)

省エネルギー量	補助対象設備の省エネルギー率
<b>9.0</b> (kl/年)	<b>47.3</b> %
削減コスト	CO <sub>2</sub> 削減効果
<b>111</b> (万円/年)	<b>30.0</b> (t-CO <sub>2</sub> /年)

※ 削減コストは、ガス利用額：1m<sup>3</sup>当たり85.5円、A重油利用額：1ℓ当たり98円を乗じた値

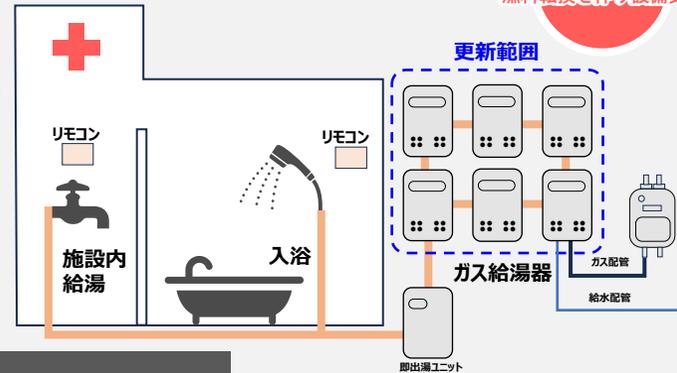
令和3年度補正事業

補助対象経費	<b>195</b> 万円
補助金	<b>68</b> 万円

## 省エネのPOINT

### システム図

施設利用者が快適に過ごせる環境づくりの一環として、高効率の給湯器を導入したことにより、湯切れを防止し、安定して施設内に温水を供給することが可能になった。



### 燃料転換

A重油に比べ燃焼性能に優れ、CO<sub>2</sub>排出量が少なく、可燃性や災害対応力に優れた都市ガスに燃料転換することで省エネルギー化を図る。



## 導入設備



### 業務用給湯器

種別	給湯熱効率
潜熱回収型給湯器	95.0%
給湯能力	台数
87.2 kW	6台

